

中央教育審議会答申

GIGAスクール構想

学習指導要領



学校教育目標

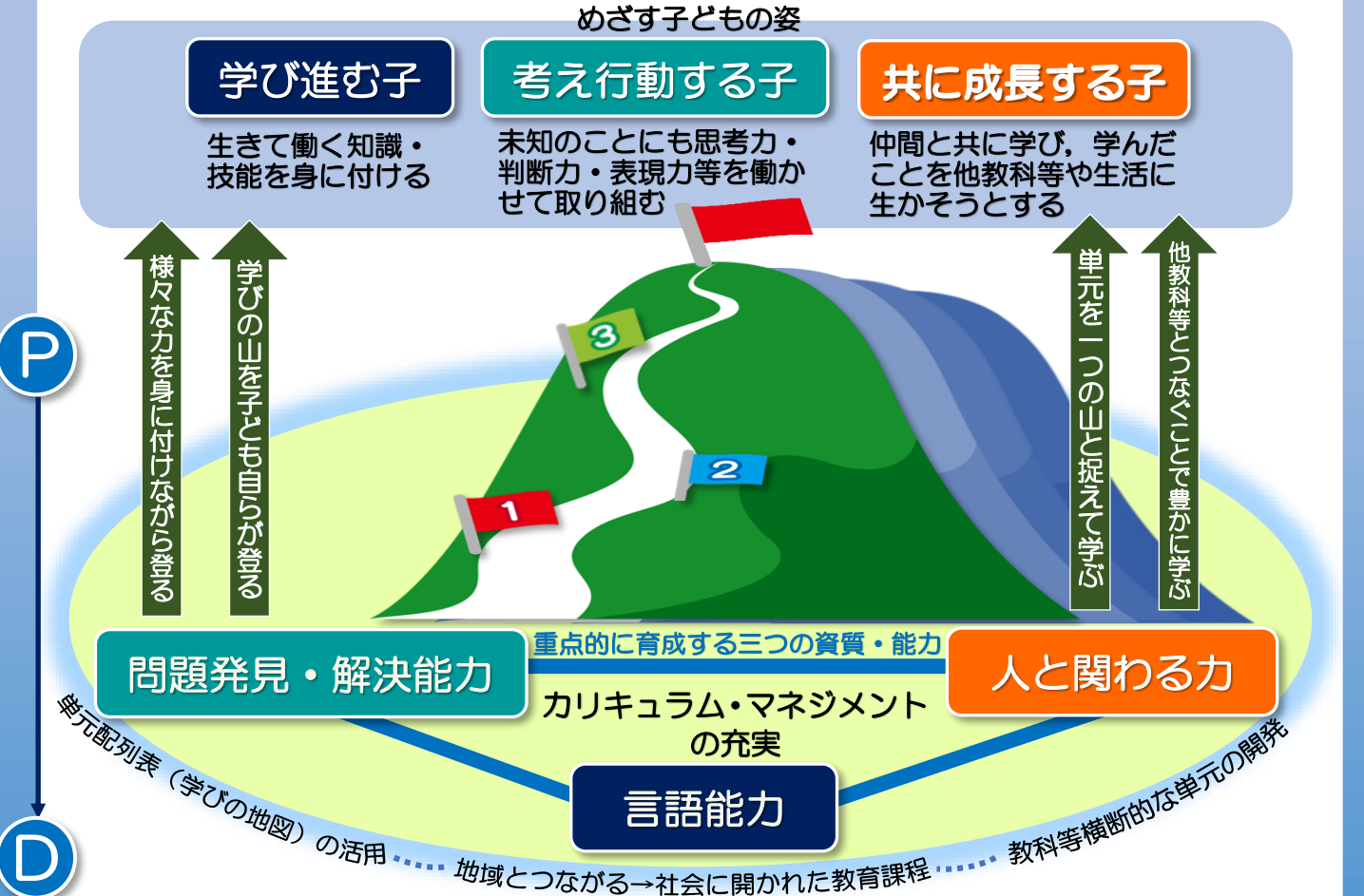
学びの山を登ろう

Let's climb the learning mountains.

児童・学校の実態

保護者・地域の願い

高知市教育大綱



学力調査・体力調査による検証

授業研究部 学び深く 4部の取組 心豊かに 人間関係づくり部

- 主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業づくり
～子どもの言葉で授業を創る～
- カリキュラム・マネジメント自主発表
- 授業改善（国語・算数・ICT活用）

- 花はなタイムの充実と授業での花はなトークの活用→話す・聞く・話し合う風土
- 子ども主体の特別活動→委員会活動と学級活動の充実、あったか言葉の取組
- キャリア教育の推進（キャリア・パスポート）

学校評価・アンケートによる検証

学力体力向上部


基礎を確かに

児童理解部

- 学習環境・学習習慣づくり
- 学力体力調査結果の分析と改善の提案
- 朝学習や家庭学習の工夫と評価
- 体育科授業改善研修の実施
- 個別最適な学びを実現するためのICT活用

- 共通理解のもと、望ましい行動を認め評価する学校ぐるみの取組を実施
- 生活目標や生活リズムチェックカードを活用した基本的な生活習慣の確立
- 発達の段階に応じた食育・健康教育の実施

NEW P



こうよう家

NEW P

全教職員による学びの環境づくり

地域学校協働本部によるボランティア活動

SC,SSW 等との連携による児童支援

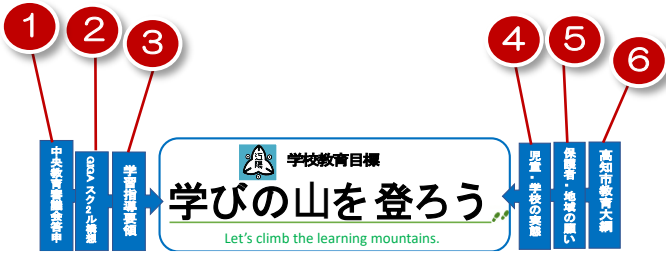
保護者の協力・支援

地域の見守り

保・幼・小・中連携による学びの接続

学校運営協議会からの評価・助言を基に改善

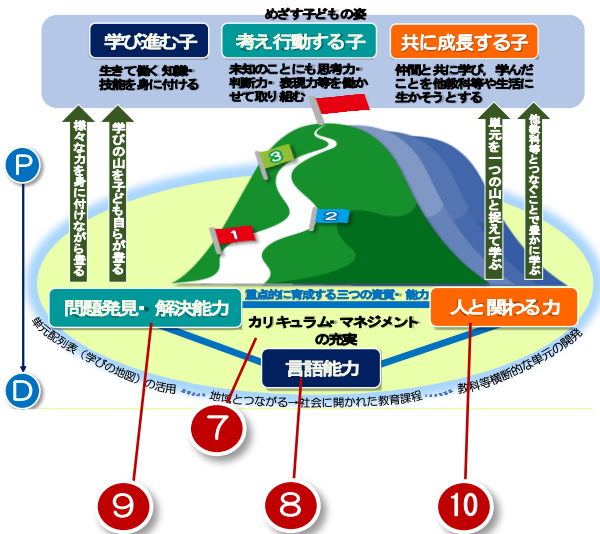
【解説 高知市立江陽小学校ランドデザイン】



学びの山を登るとは？
単元や教育活動の一つの山と捉え、子どもたちがゴールめざして学んでいく過程で、様々な学びの技や資質・能力を身に付け、それらを活用・発揮しながら成長すること

1	中央教育審議会答申 令和3年1月26日	○すべての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現を目指す提案
2	GIGA スクール構想	○子どもたちの資質・能力を一層確実に育成するためのICT環境の実現。校内LANと一人1台タブレット整備

番号	項目	内容説明
3	学習指導要領	○「社会に関わられた教育課程」を実現するために保護者・地域とつながる ○教育目標の実現に向けてカリキュラム（教育課程）をデザインする ○「主体的・対話的で深い学び」の視点から、社会で活用できる資質・能力を育成するための授業づくりを行う
4	児童・学校の実態	○学校評価アンケート(令和4年度4～6年)によると、「学校生活が楽しい」という肯定群の児童の割合は、90.9%、「授業がよく分かる」肯定群93.6%、「授業では対話により考えをを広げ深めている」肯定群89.3% ○地域学校協働本部やPTA各部による温かいサポートに助けられている
5	保護者・地域の願い	○作文や新聞を活用した学習に力を入れてほしい ○社会生活上のルールやマナーの定着を家庭・地域と共に続けてほしい
6	高知市教育大綱	基本理念「土佐の先人の進取・自立の気風に学びながら、個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成をめざす」



カリキュラム・マネジメント江陽方式

Step1
江陽の子どもに付けたい資質・能力について協議

Step2
資質・能力を焦点化→学校教育目標へ保護者・地域と協議

Step3
4部会で資質・能力育成のための取組を協議→研究推進委員会へ

Step4
学校教育目標の見つめ直し→学校運営協議会で協議・決定
⇒単元配列表(学びの地図)・単元計画作成

番号	項目	内容説明 (赤字は重点指導事項)
7	カリキュラム・マネジメントの充実	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、資質・能力の育成をめざしカリキュラム(教育課程)をデザインする
8	言語能力	・思いを伝える力 ○聞く・聴く・訊く力 ○的確に話す力・書く力 ・書かれていることを読み取る力 ・初見の文を読み考えを創り出す力 ・言葉を通じて想像し熟慮する力 ・言葉によって自分の見方・考え方を広げ、深めようとする態度
9	問題発見・解決能力	○ゴールへの見通しをもち解決方法を探して計画を立て、実行する力 ・予測できないことが起きても学んだことや情報を活用し判断する力 ・物事の中から課題を見付ける力 ○最後まであきらめずに考え、やり抜こうとする態度
10	人と関わる力	○言葉を通じて自分の思いを伝え、相手の思いを受け取ることで自他を大切にしようとする態度 ○社会のルールやマナーをどのような場面でも実践しようとする態度 ・自他のよさを見付け、共に喜び育ち合おうとする態度 ・遊びや運動で心と体を元気にし、前向きに生活しようとする態度 ・相手に対する思いやりをもち行動する力 ・遊びや運動を通してトラブルも経験し、その中から身に付けていく、人と関わる力